いちのみやしょうつうしん
一宮小通信
令和８年１１月６日 Ｎｏ．１７

笑顔いっぱいの学校
自ら考え行動し、たくましく生きる子どもの育成

新米（もち米）をおいしくいただきました！

中木さんが、精米したお米を届けてくださいました。今年、田植えと稲刈りをさせていただいたのはもち米です。１年・2年・3年は合同で、4年・5年・6年はそれぞれの学年で、もち米を炊いて、あんこやきなこといっしょにおはぎにして食べました。もちもちした食感の新米の味は格別おいしく、笑顔があふれていました。感謝の気持ちをこめて、子どもたちが中木さんにお礼の手紙を書きました。



・いろいろおせわしてくださったおかげで、もちもちのもち米がとれました。
・ぼくは、お米一つぶ一つぶを大切にしようと思いました。
・はじめはむずかしかったけど、かまで切るところが楽しかったです。
・田植え、稲刈りをさせていただき、ありがとうございます。おはぎにさせてもらいました。もちもちしておいしかったです。ほっぺたがおちそうでした。
・もち米のことを教えていただきもち米のことがよくわかりました。6年間ありがとうございました。

花植え活動（ユースサポーター活動促進事業）



１１月２日、環境委員会が徳島県委託事業「ユースサポーター活動促進事業」の一環として、「花の苗植え活動」をしました。一宮地域の2名の青少年補導員さんにご指導いただき、寄贈されたビオラの苗をていねいに植えました。プランターには、「インターネットを正しく使おう」というステッカーを貼っています。

花が育って咲くように、子どもたちがインターネットを正しく使い、成長してほしいと願っています。

避難訓練（地震）



１１月５日、徳島市南海トラフ巨大地震津波避難一斉訓練に、参加しました。10時に、町の防災無線から流れる緊急地震速報を耳にし、それぞれが身を守る行動をしました。そして、より速く安全な経路を考えて、コミセン駐車場や運動場へ避難し、のちに、運動場へ集合しました。

子どもたちには、いつどこで地震にあっても、自分の命を守れる力を今後もつけていきたいと思います。１１月１１日のオープンスクールの2時間目は、講師先生をお招きし、登下校時に地震に被災したときにどう避難するか、おうちの人といっしょに子どもたちが考えたいと思います。ご多用とは存じますが、ぜひご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。